



学校だより

(8.9月号) 令和4年8月26日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

- ◎ 夢 (ゆめ) にむかって とともに学びあう学校
 - ・すすんで勉強する子
 - ・自分からあいさつのできる子
 - ・仲よくたすけあう子
 - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》 目標に向かって 協力しよう

コミュニティー・スクール

～保護者の皆様、地域の皆様とともに～

校長 白石 徳一郎

晩夏の候、まだまだ厳しい残暑が続きますが、今日から2学期がスタートしました。新型コロナウイルスの猛威が心配された夏休みでしたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、令和4年4月から、さいたま市立の全ての学校がコミュニティー・スクールになりました。コミュニティー・スクールというのは、学校運営協議会を設置した学校のことです。今まで以上に学校、保護者、地域が子どもたちの健全な育成のために共通の目標をもち、連携・協働していきましょうというものです。昨年度、学校運営協議会準備委員会を開催し、学校評議員の方々に準備委員も兼ねていただいて、本校の課題やコミュニティー・スクールとして育てたい子どもの姿等について話し合いました。今年度は、各学期に1回、学校運営協議会を開催し、学校とPTA、地域のボランティアの方等が連携・協働して地域の子どもたちを育てていきたいと考えております。そこで、今月はコミュニティー・スクールとしての本校の取組をご紹介します。

1 コミュニティー・スクールとして育てたい子どもの姿

「地域のつながりを大切にし、地元を愛する子ども」

2 地域や保護者とともに、学校で取り組んでいること

(1) あいさつ運動

(2) 地域を生かした教育課程の工夫 (新規または改善して取り組んでいる活動のみご紹介します。)

○田島ヶ原サクラソウ自生地に関する学習、サクラソウ栽培活動 (4年)

○防犯ボランティアの方々へのインタビューを通して、地域での助け合いについて学ぶ (3年)

(3) 保護者や地域の皆様とともに行う活動の工夫 (新規の活動のみご紹介します。)

○クリーン朝会 …… 今年度より保護者と地域の皆様にもお声がけをさせていただき、一緒に校庭の環境整備にご協力いただきたいと思います。

・8月31日 (水) 8:30～ 2、4、6年生、かがやき学級

・9月2日 (金) 8:30～ 1、3、5年生 ※両日とも雨天中止です。

○サクラソウ・サポーターの活動

・現在、13名の方にご登録いただき、7月20日より活動を開始しました。

○金管バンドボランティアの活動

・現在、3名の高校生にご登録いただき、児童への指導をしていただいています。

3 ご家庭でご協力いただきたいこと

○ユネスコスクールとして「人にやさしく 自然にやさしく」につながる家庭教育を。

○「小さな親切」運動の一環として、あいさつ・思いやり・親切の輪が広がる家庭教育を。

3年生は、総合「みんなが助け合える地域づくりにすすんでかかわろう」で、地域を支えてくださっている方々の思いや願いに触れ、自分たちと地域とのかかわり方を考える学習を行っています。そこで、7月4日に、子ども達にとって身近であり、いつもお世話になっている防犯ボランティアの皆様へ学校にお越しいただき、お話を伺いました。今回は8名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。

また、防犯ボランティアの方が2学期を迎える前に、暑い中、通学路の歩道に生えていたエノコログサ等の草を刈ってくださいました。子ども達には、始業式に歩きやすい通学路で気持ちよく通学できるのは、地域の方の思いやりのお陰であることをお話ししました。ご家庭でも話題にさせていただけたら幸いです。

